

## 2021年度第5回新潟競馬特別レース名解説

### <第1日>

#### ○ 萬代橋特別

萬代橋（ばんだいばし）は、新潟市の中心部を流れる信濃川に架かるコンクリート橋。全長306.9m。古くから新潟市の象徴とされてきた。明治19年に最初の本橋が開通し、現在の橋は昭和4年に完成した3代目。平成16年に国の重要文化財に指定された。

#### ○ 村上特別

村上（むらかみ）は、新潟県北部、日本海に面する県内最大の面積を誇る市。市街地を流れる三面川の鮭や村上牛が有名。かつては、村上藩の城下町として栄え、現在も市中にその面影が残っている。また、日本海沿岸には瀬波温泉や笹川流れがあり、観光都市としても知られている。

#### ○ 朝日岳特別

朝日岳（あさひだけ）は、新潟県と山形県の県境にある朝日山地の総称。主峰の大朝日岳・小朝日岳・西朝日岳などからなり、出羽三山・飯豊連峰とともに一帯は磐梯朝日国立公園に属する。南端部からは飯豊山地がほぼ直角に連なっている。

### <第2日>

#### ○ 松浜特別

松浜（まつはま）は、新潟競馬場に近い阿賀野川河口に位置する漁港の町。川の水と海水が混じり合う沖合には、貝類が多く生息している。

#### ○ 北陸ステークス

北陸（ほくりく）は、本州中央部の日本海側の地域。名は、五畿七道のひとつである北陸道に由来する。

#### ○ 妙高特別

妙高（みょうこう）は、新潟県南西部の市。日本有数の豪雪地帯として知られる。また、同市に位置する妙高山は標高2,454mの成層火山で、越後富士とも呼ばれ、妙高戸隠連山国立公園に含まれる。東麓に広がる妙高高原には、温泉やスキー場などが点在し、リゾート地として賑わう。

## <第3日>

### ○ 粟島特別

粟島（あわしま）は、新潟県北部にある日本海に浮かぶ島。周囲約 23km。手付かずの自然が多く残り、自然散策やバードウォッチングが盛ん。また、漁業が観光とともに基幹産業となっており、中でも明治期に始まったタイの大謀網漁は粟島の名物となっている。

### ○ 下越ステークス

下越（かえつ）は、新潟県北東部の地域名。県庁所在地の新潟市をはじめ 7 市 2 町 3 村が下越地方とされる。名は、かつての越後国を上方（京都）から近い順に上越後・中越後・下越後としたことに由来する。

### ○ 飛翼特別

飛翼（ひよく）は、互いの翼を並べて天高く舞う鳥の様子のこと。本競走は、直線 1000 m のコースでスピードを競い合い、互いに鼻を並べてゴールインする競走馬をイメージして名付けられた。

## <第4日>

### ○ 稲光特別

稲光（いなびかり）は、稲妻のこと。古来より、電光が稲を突かせると考えられていたことから、「稲」という言葉が使われているという説がある。本競走は、直線 1000m のコースを稲光のように一瞬で駆け抜ける競走馬をイメージして名付けられた。

### ○ 信越ステークス（L）

信越（しんえつ）は、現在の長野県および新潟県の総称。名は信濃国と越後国に由来する。

### ○ 菅名岳特別

菅名岳（すがなだけ）は、新潟県五泉市の東端にある山。標高 909m。中腹にはブナの原生林やカツラの巨木が植生しており、手付かずの自然を見ることができる。山の斜面に開いた穴から湧き出る「どっばら清水」が有名。また、山麓には国指定の天然記念物「小山田の彼岸桜樹林」があり、春の見頃には多くの登山客でにぎわう。

## <第5日>

### ○ 岩船特別

岩船（いわふね）は、新潟県北部の郡。その地名は日本書紀にも記されており、7世紀頃の大和政権はこの地に「磐舟柵」を設置し、蝦夷対策の前線拠点とした。また、県下魚沼郡と並ぶ米の産地としても知られる。

### ○ 新津特別

新津（にいつ）は、新潟市秋葉区の地名。かつては新津市であったが、平成17年に新潟市へ編入された。交通の要衝として信越本線、羽越本線、磐越西線が通じており、古くから、鉄道の町として栄えた歴史を残す鉄道資料館もある。また、同地にかつてあった新津油田は、明治から大正にかけては油田の採掘が盛んで、大正6年には産油量が日本一となった。

### ○ 寺泊特別

寺泊（てらどまり）は、新潟県長岡市の地名。古くは、西廻り航路の港町、北陸街道の宿場町として栄えた。近年は、豊かな自然、海水浴場、温泉や魚など、観光の町として知られている。日本海に臨む魚の市場通りは「魚のアメ横」とも呼ばれており、海産物店が軒を連ね、賑わいを見せている。

## <第6日>

### ○ 柏崎特別

柏崎（かしわざき）は、日本海に面した新潟県のほぼ中央に位置する市。古来より北国往来の要衝で、人々の往来や文化の伝播、物資の移動が活発に行われてきた。海水浴場が点在しており、夏には多くの人々で賑わう。

### ○ 新潟牝馬ステークス

本競走は、牝馬の出走機会を広げ、秋季牝馬路線の充実を図るという観点から令和2年に創設されたオープン競走。

### ○ 鳥屋野特別

鳥屋野（とやの）は、新潟市中央区の信濃川下流右岸の自然堤防上に位置する地名。同地にある鳥屋野潟は、180種以上の鳥類が確認されており、冬には4,000羽を超える白鳥が飛来する。周辺には、桜並木の美しい県立鳥屋野潟公園などがある。

## <第7日>

### ○ 聖籠特別

聖籠（せいろう）は、新潟県北部の日本海に面する町。名は、古くに僧侶がこの地の山に籠ったことを受けて、当時の人々がその山を聖籠山と名付けたことに由来する。

### ○ 魚沼ステーキス

魚沼（うおぬま）は、新潟県南東部の市。コシヒカリの産地としても有名。冬は積雪量が多く、「特別豪雪地帯」に指定されている。

### ○ 清津峡特別

清津峡（きよつきょう）は、信濃川の支流である清津川が形成した峡谷。上信越高原国立公園に属し、左右に切り立つ巨大な柱状節理の断崖とその峡谷美により国の名勝天然記念物に指定されている。また、黒部峡谷、大杉谷とともに日本三大峡谷のひとつに数えられている。

## <第8日>

### ○ 十日町特別

十日町（とおかまち）は、新潟県南部の市。冬は積雪量が多く、「特別豪雪地帯」に指定されている。市内を南北に流れる信濃川と十日町盆地によって、雄大な河岸段丘が形成されている。また、西部中山間地域の澁海川流域では、集落が点在し、棚田などの美しい農山村の景観を呈している。

### ○ ルミエールオータムダッシュ（L）

ルミエール（Lumiere）は、フランス語で「光」という意味を持つ言葉。本競走は、直線1000mのコースを光の如く駆け抜ける競走馬をイメージして名付けられた。

### ○ おけさ特別

おけさは、新潟県の民謡。特に有名な佐渡おけさの他に、越後おけさや新潟おけさなどが新潟県内各地で謡われている。熊本の牛深ハイヤ節が北前船などの海上交易を通じて、新潟に伝播したものとされている。また、おけさの名前を使用した新潟県のブランド柿として「おけさ柿」も有名。